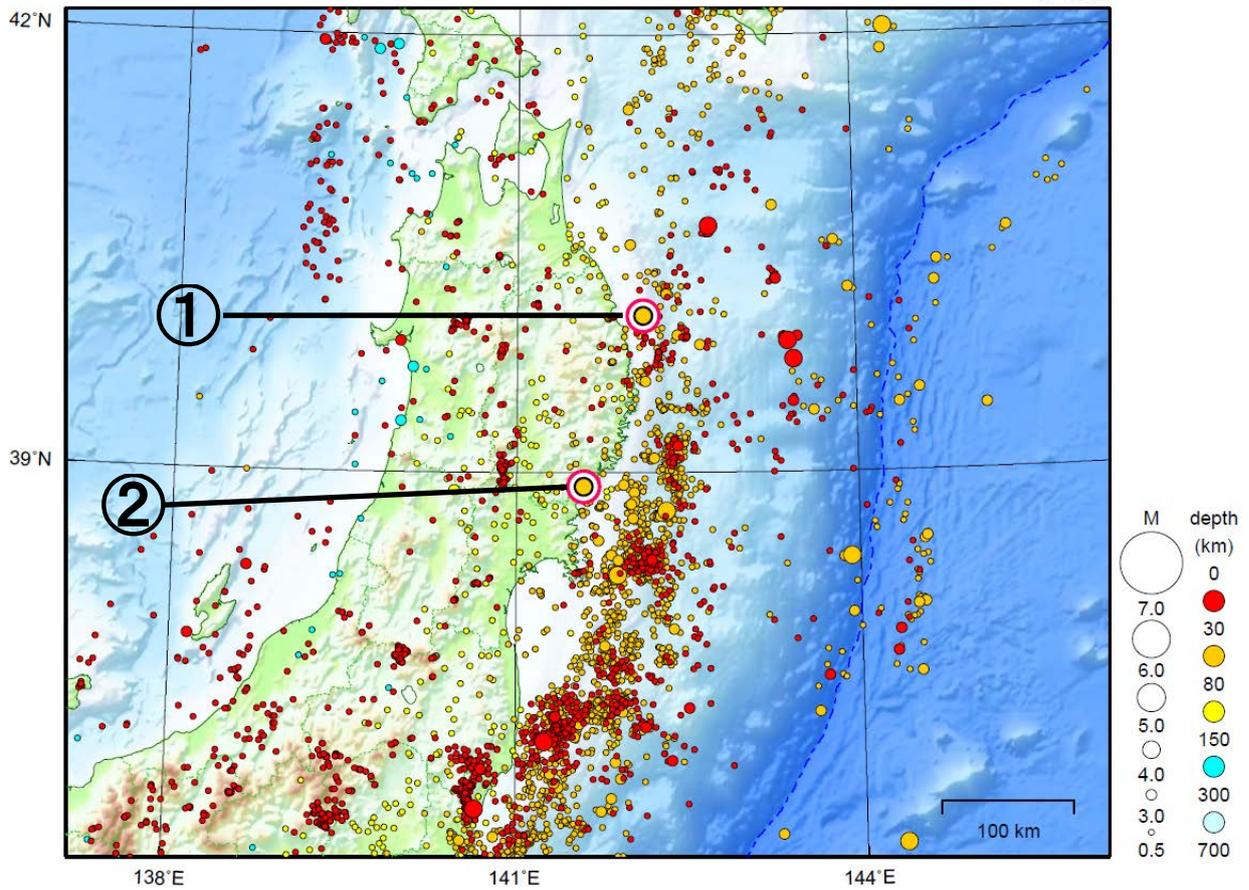


東北地方

2019/05/01 00:00 ~ 2019/05/31 24:00

N=4033



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

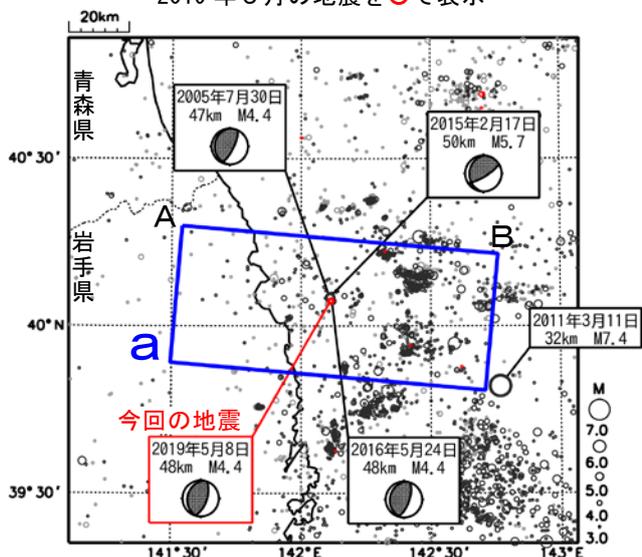
- ① 5月8日に岩手県沖でM4.4の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 5月18日に宮城県北部でM4.6の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

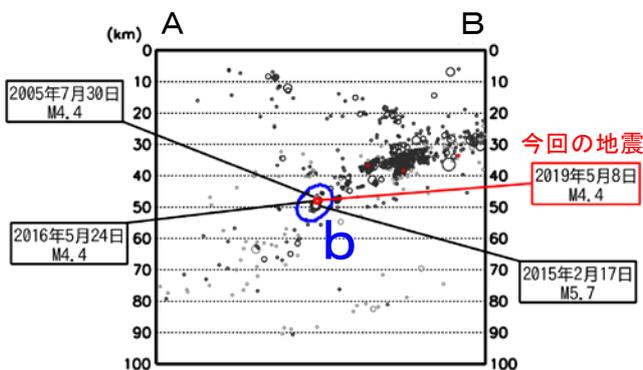
気象庁・文部科学省

5月8日 岩手県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2019年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ 、)
2011年3月10日以前の地震を○、
2011年3月11日以降の地震を○、
2019年5月の地震を○で表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

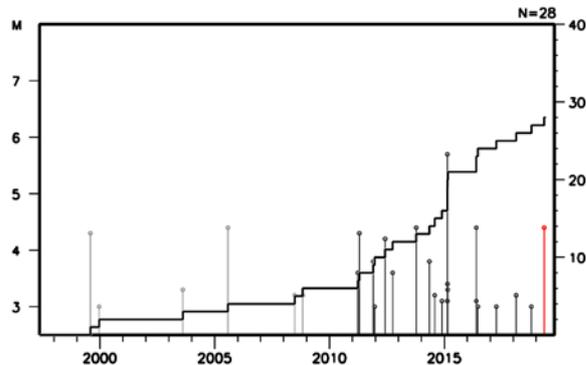


2019年5月8日09時20分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

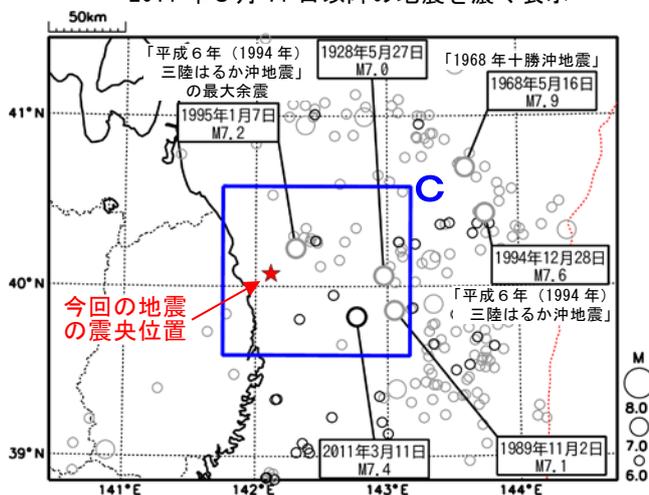
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0以上の地震が時々発生しており、2015年2月17日にはM5.7の地震 (最大震度5強) が発生した。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。1995年1月7日には「平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震」の最大余震であるM7.2の地震 (最大震度5) が発生した。

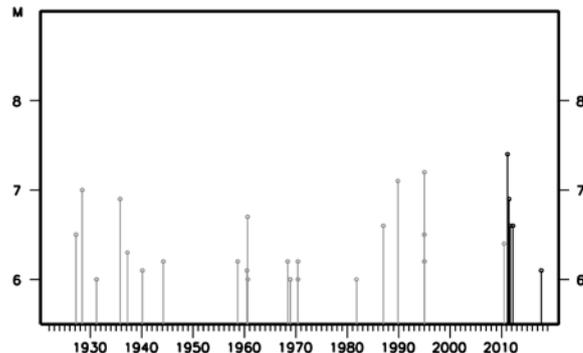
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
(1922年1月1日～2019年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ 、)
2011年3月11日以降の地震を濃く表示

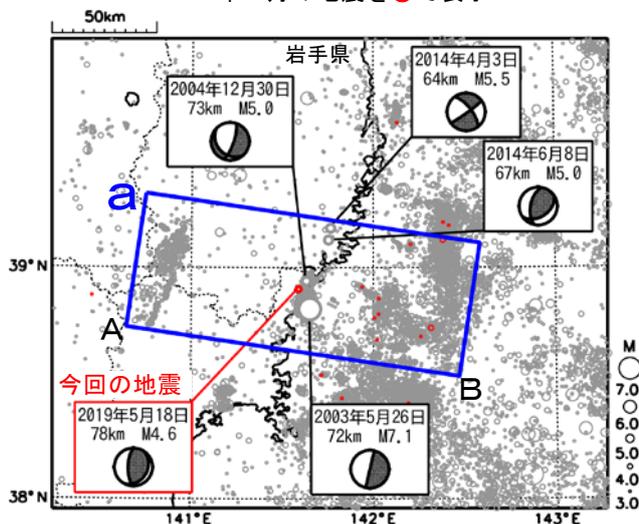


領域 c 内の M-T 図

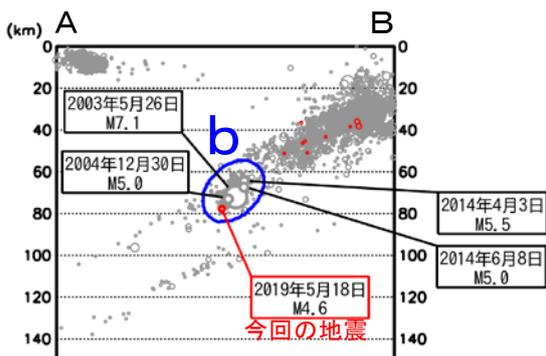


5月18日 宮城県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2019年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2019年4月以前の地震を○、
2019年5月の地震を○で表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

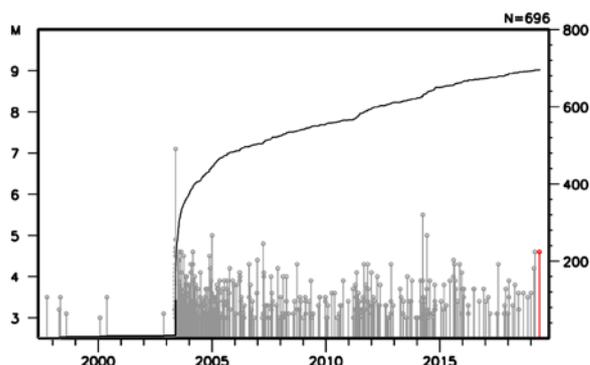


2019年5月18日10時18分に宮城県北部の深さ78kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

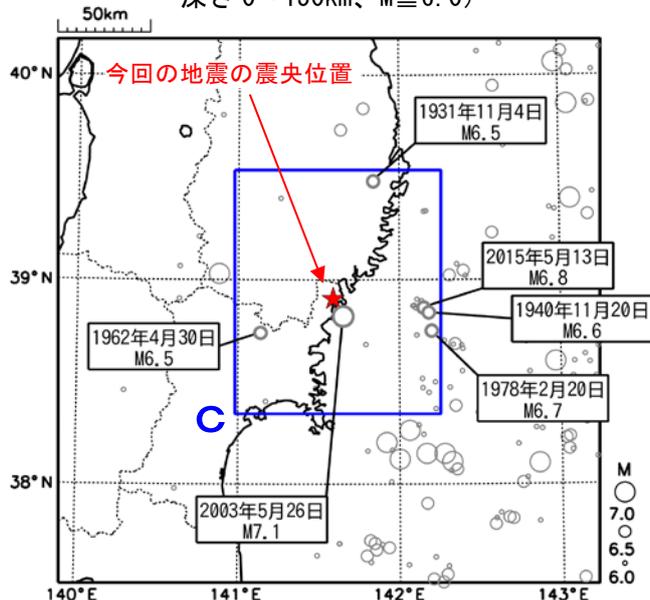
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2003年5月26日にM7.1の地震（最大震度6弱）が発生し、以降地震活動が活発化している。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.5以上の地震が時々発生している。このうち2003年5月26日に発生したM7.1の地震（最大震度6弱）では、負傷者174人、住家全壊2棟、半壊21棟、一部破損2,404棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域 b 内の M-T 図 及び 回数積算図



震央分布図
(1922年1月1日～2019年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域 c 内の M-T 図

